

## ＝プログラム＝

- 9：00～ 受付開始 【高木講堂】
- オリエンテーション
- 9：30～10：00 会長講演  
看護の本質を見つめ直す～新たな時代の原動力へ～  
学術集会長：勝野 絵梨奈（宮崎県立看護大学）  
座長：葛島 慎吾（宮崎県立看護大学）
- 10：10～11：40 基調講演 【高木講堂】  
被災地支援活動を通じて考える「看護の原点」  
演者：山崎 達枝（四天王寺大学）  
座長：勝野 絵梨奈（宮崎県立看護大学）
- ～昼食～ 【学生会館】
- 12：40～13：40 ポスター発表
- 1群** 座長：川村 道子（宮崎県立看護大学） 【臨床看護実習室3-1】
- 1) 災害支援者のメンタルヘルス支援内容に関する文献レビュー  
～看護師による支援に焦点を当てた考察～  
発表者：葛島 慎吾（宮崎県立看護大学）
  - 2) 在宅医療における緩和ケアの実際  
～自宅でのせん妄対応について～  
発表者：立山 裕也（ココロとカラダのリハビリステーション ほのか）
  - 3) 地域とのつながりが希薄な認知症独居高齢者への支援  
発表者：下沖 杏梨（えびの市介護保険課 地域包括支援センター）
  - 4) 在宅で要介護度の高い高齢者を介護する家族への支援  
～地域の専門職が連携し家族支援を実践する～  
発表者：山下 美華（三股町役場）
- 2群** 座長：山岡 深雪（宮崎県立看護大学） 【臨床看護実習室3-3】
- 1) 職場環境向上を目指して  
～アクションリサーチがもたらす効果～  
発表者：黒木 麻美、浦 鈴奈（宮崎県立宮崎病院）
  - 2) 片頭痛に対する生活改善の効果  
～4ヶ月の生活改善による頭痛と服薬回数、肩こりの改善～  
発表者：富岡 亜純（浜の町病院）、小河 一敏（宮崎県立看護大学）
  - 3) 外来化学療法中の患者の治療継続を支える看護  
～様々な副作用症状を体験した患者との関わりを分析して～  
発表者：川崎 麻美（宮崎県立日南病院）
  - 4) 急変に対応できる看護師の五感育成  
～病棟で起こり得る急変対応看護の基礎力・応用力向上のための勉強会・訓練活動～  
発表者：土器屋 智子、長津 恵（宮崎県立日南病院）

**3群** 座長：邊木園 幸（宮崎県立看護大学） 【家庭看護人間関係実習室】

- 1) 災害時避難机上訓練を通して見えてきたもの  
～8診療科の患者を想定して～  
発表者：西浦 佳織、野邊 阿沙美、森 瑞紀（宮崎県立日南病院）
- 2) ポジティブ・フィードバック導入による手指衛生遵守率の変化  
発表者：小堀 泰地（くまもと成城病院、元 国立療養所菊池恵楓園）
- 3) 手指衛生遵守を組織文化に根付かせるための現状評価  
～WHO手指衛生多角的戦略に基づく現状把握と今後～  
発表者：下江 理沙、安田 英佳（種子島医療センター）
- 4) 手袋着脱タイミングの改善  
～透析関連感染サーベイランス結果からの取り組み～  
発表者：溝口 麻貴（平和台病院）

**13：50～15：00** 交流集会

- 交流集会 1 【多目的ホール】  
病院建設とは？～基本構想と基本設計に焦点を当てて～  
話題提供者：津久井 美和、岡田 哲（大成建設(株)）  
ファシリテーター：小河 一敏（宮崎県立看護大学）
- 交流集会 2 【小講義室4】  
看護師の性差は看護の質にどのような影響を及ぼすのか～男性看護師の視点から～  
話題提供者：久澄 雄一郎（延岡共立病院）  
ファシリテーター：葛島 慎吾（宮崎県立看護大学）
- 交流集会 3 【小講義室3】  
精神科病院患者の地域移行・地域定着を目指す病院看護師と訪問看護師の協働のあり方～精神科退院前訪問に着目して～  
話題提供者：池間 功一（宮崎県立看護大学）  
ファシリテーター：川村 道子（宮崎県立看護大学）
- 交流集会 4 【小講義室2】  
就業中の月経前症候群の症状の対処方法を考えよう  
話題提供者：長友 舞、福永 美紀（宮崎県立看護大学）  
ファシリテーター：濱寄 真由美（宮崎県立看護大学）
- 交流集会 5 【小講義室1】  
災害時の感染管理  
～何を想定してICTではどのような準備・訓練等を行っていますか～  
ファシリテーター：邊木園 幸（宮崎県立看護大学）

**15：10～16：30** パネルディスカッション 【高木講堂】

看護の本質を見つめ直す～災害支援を通して～

座長：川原 瑞代、邊木園 幸（宮崎県立看護大学）

指定発言：金丸 香織（teとteの会）

「医療的ケア児（者）の防災対策

～避難シミュレーションを継続することで地域とつながる～」

演者：吹上 大祐（宮崎県立宮崎病院）

「令和6年能登半島地震におけるDPAT活動を通して」

高藤 ユキ（小林保健所）

「看護の本質を見つめ直す—能登半島地震における

避難所支援・個別家庭訪問での保健師活動を通して—」

鶴野 和代（近間病院）

「災害支援ナースとしての実践から看護の本質を考える

～災害急性期から亜急性期の看護支援活動を経験して～」

**16：30～**

学術集会会長挨拶・次期学術集会会長挨拶  
閉会

【高木講堂】